

# 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

化学品等の名称:	タッチアップピグメント 共通 (マホガニー/オレンジ以外) RITOCOCO SERIE (250 ML)_20240602
供給者の会社名:	株式会社キャンディルデザイン
住所:	神奈川県川崎市宮前区有馬 8-3-11
電話番号:	044-863-9112
推奨用途:	皮革製品の工業用または業務用のケアとメンテナンス
使用上の制限:	推奨用途に従って使用すること

## 2. 危険有害性の要約

**GHS 分類** GHS 分類に該当するデータは得られていない。

### GHS ラベル要素

絵表示	なし
注意喚起語	なし
危険有害性情報	データなし
注意書き	

安全対策	データなし
応急措置	データなし
保管	データなし
廃棄	データなし

GHS 分類に関係しない  
または GHS で扱われない  
他の危険有害性

安全データシートは要請に応じて入手可能。  
EUH208: クロロクレゾールを含む。アレルギー反応を引き起こす可能性がある。  
EUH208: イソチアゾリノン類の反応生成物を含む。アレルギー反応を引き起こす可能性がある。

## 3. 組成及び成分情報

単一化学物質・混合物の区別: 混合物

化学名または一般名

化学名または一般名	濃度または濃度範囲	(化審法)	(安衛法)	CAS RN®
ジブロピレングリコールモノメチルエーテル	3 ≤ ~ < 5%	2-426、7-97	既存	34590-94-8
4-クロロ-3-メチルフェノール	0.1 ≤ ~ < 0.25%	3-900	既存	59-50-7
2-メチル-1, 2-チアゾール-3 (2H)-オンと5-クロロ-2-メチル-1, 2-チアゾール-3 (2	0.0014%	白物質 5-5235、既存 9-378	既存	55965-84-9

H) ーオンの混合物				
------------	--	--	--	--

#### 4. 応急措置

吸入した場合：	被災者を新鮮な空気のある場所に移動させ、保温し安静にすること 呼吸に問題がある場合は、医療処置が必要である
皮膚に付着した場合：	汚染箇所を大量の水と石鹸で洗浄すること
眼に入った場合：	眼に入った場合は、直ちに大量の水で洗い流し、医師の診察や手当を受けること
飲み込んだ場合：	いかなる場合も嘔吐を誘発しないこと 直ちに医師の診察を受けること
医師に対する特別な注意事項：	データなし

#### 5. 火災時の措置

適切な消火剤：	CO2、泡、粉末消火剤、霧状水
使ってはならない消火剤：	棒状注水は火災の拡大を招くおそれがあるため使用しないこと 水は火炎にさらされた容器を冷却し、爆発を防ぐために使用できる
特有の危険有害性：	燃焼ガスを吸入しないこと 燃焼により濃煙が発生する
特有の消火方法：	汚染された消火用水は別途回収すること 下水や排水に流してはならない 安全に行える場合は、損傷を受けていない容器を危険区域から移動させること
消火を行う者の特別な保護具及び予防措置：	自給式開放回路陽圧空気呼吸器 (BN EN 137) と組み合わせた消防用保護服 (BS EN 469)、手袋 (BS EN 659)、ブーツ (HO仕様 A29 および A30) を着用すること

#### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項・保護具及び緊急時措置：	個人用保護具を着用すること 人員を安全な場所へ避難させること 第7項及び第8項の保護措置を参照すること
環境に対する注意事項：	土壌・地下への浸透を防ぐこと 地表水や下水への流入を防ぐこと ガスの漏洩や排水路・土壌・下水への流入が生じた場合は、関係当局に通報すること 回収に適した資材：不活性吸収材
封じ込め及び浄化の方	漏洩または流出を止め、不活性吸収材を使用して汚染箇所

法及び機材: を囲むこと  
現行の法令および規範に従い、回収・廃棄すること  
排水路に流さないこと

二次災害の防止策: データなし

## 7. 取扱い及び保管上の注意:

取扱い:

技術的対策: データなし

安全取扱注意事項: 皮膚および眼への接触、蒸気およびミストの吸入を避けること  
非互換性物質との同時取り扱いを避けること (セクション 10 参照)  
空容器は洗浄前に使用しないこと  
推奨される保護具についてはセクション 8 も参照すること

接触回避: 皮膚および眼への接触、蒸気およびミストの吸入を避けること

衛生対策: 作業中は飲食しないこと  
喫煙しないこと  
使用後は手を洗うこと

保管:

安全な保管条件: +5/40°C の温度範囲で、換気の良い場所に保管すること  
食品、飲料および飼料から離して保管すること

安全な容器包装材料: データなし

## 8. ばく露防止及び保護措置

化学名または一般名	管理濃度	許容濃度 (産衛学会)	許容濃度 (ACGIH)
(2-メトキシメチルエトキシ)プロパノール - CAS: 34590-94-8	設定なし	設定なし	TWA(8h): 606 mg/m <sup>3</sup> , 100 ppm - STEL: 909 mg/m <sup>3</sup> , 150 ppm
イソチアゾリノン類の反応生成物 - CAS: 55965-84-9	設定なし	設定なし	設定なし

化学名または一般名	厚生労働大臣が定める濃度の基準 (8時間)	厚生労働大臣が定める濃度の基準 (短時間)
(2-メトキシメチルエトキシ)プロパノール - CAS: 34590-94-8	設定なし	設定なし
イソチアゾリノン類の反応生成物 - CAS: 55965-84-9	設定なし	設定なし

設備対策: ほとんどの作業において、適切な換気が一般的に十分である  
換気が不十分な場合は、局所排気システムを使用すること

保護具:

呼吸用保護具:	通常の使用においては不要
手の保護具:	保護手袋を使用すること (EN 374)
眼、顔面の保護具:	通常の使用においては不要
皮膚及び身体の保護具:	通常の使用においては特別な予防措置は不要
特別な注意事項:	個人用保護具を使用する場合は、適用規格に適合していることを示す CE マークが付いたものを使用すること 適切な作業手順を遵守すること 製品との長時間または不必要な接触を避けること 十分に換気された場所で使用すること 眼や皮膚に付着させないこと 化学物質を取り扱う際は、合理的な予防措置をすべて遵守すること 適切な個人衛生を実践すること 作業場での飲食物の摂取や保管を行わないこと 喫煙や飲食の前には手を洗うこと

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態:	液体
形状:	データなし
色:	様々
臭い:	微臭
融点/凝固点:	0 °C
沸点又は初留点及び沸点範囲:	100 °C
可燃性:	不燃性
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界:	該当なし
引火点:	>100 °C
自然発火点:	該当なし
分解温度:	該当なし
pH:	8.5 +/- 1 (1:10)
動粘性率:	Not available
溶解性:	miscible
n-オクタノール/水分分配係数 (対数値):	データなし
蒸気圧:	データなし
密度及び/または相対密度:	1.03 +/- 0.05 g/cm <sup>3</sup>
相対ガス密度:	データなし
粒子特性:	データなし

## 10. 安定性及び反応性

反応性 :	通常の条件下では安定である
化学的安定性 :	通常の条件下では安定である
危険有害反応可能性 :	通常の使用条件下では特になし
避けるべき条件 :	通常の保管・使用条件下では安定である
混触危険物質 :	特になし
危険有害な分解生成物 :	火災時に有毒かつ有害なガスを発生する可能性がある

## 11. 有害性情報

急性毒性（経口） :	区分に該当しない ジプロピレングリコールモノメチルエーテル（ $3 \leq \sim < 5\%$ ） : 区分に該当しないため、計算対象外とした 4-クロロ-3-メチルフェノール（ $0.1 \leq \sim < 0.25\%$ ） : $0.1 \leq \sim < 0.25\% / 1830 = 0.0001$ （出典：NITE） 毒性値計算の合計 = 0.0001 $ATE_{mix} = 100 / 0.0001 = 1000000$ $ATE_{mix}$ の計算値が $1000000 > 5000$ であるため、区分に該当しない
急性毒性（経皮） :	区分に該当しない ジプロピレングリコールモノメチルエーテル（ $3 \leq \sim < 5\%$ ） : 区分に該当しないため、計算対象外とした 4-クロロ-3-メチルフェノール（ $0.1 \leq \sim < 0.25\%$ ） : 区分に該当しないため、計算対象外とした 毒性未知成分の合計が 0.1%未満であるため、区分に該当しないとした
急性毒性（吸入：気体） :	区分に該当しない（分類対象外） GHS 定義による気体ではない
急性毒性（吸入：蒸気） :	分類できない 毒性未知成分の合計が $5.2512\% \geq 0.1\%$ であるため、分類できないとした
急性毒性（吸入：粉じん・ミスト） :	分類できない 毒性未知成分の合計が $5.2512\% \geq 0.1\%$ であるため、分類できないとした
皮膚腐食性・刺激性 :	分類できない 成分加算の結果区分に該当しないとなるが、未知成分の合計が 0.1%以上存在するため、分類できない。
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 :	区分に該当しない 製品は、加成方式からは危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。
呼吸器感作性 :	分類できない 製品は、危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。 成分加算の結果区分に該当しないとなるが、未知成分の合計が 0.1%以上存在するため、分類できない。

皮膚感作性：	区分に該当しない 製品は、危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。
生殖細胞変異原性：	分類できない 成分加算の結果区分に該当しないとなるが、未知成分の合計が0.1%以上存在するため、分類できない。
発がん性：	分類できない 濃度限界判定の結果区分に該当しないとなるが、未知成分の合計が0.1%以上存在するため、分類できない。
生殖毒性：	分類できない 成分加算の結果区分に該当しないとなるが、未知成分の合計が0.1%以上存在するため、分類できない。
生殖毒性・授乳影響：	— 授乳影響に関するデータが存在しない。
特定標的臓器毒性（単回ばく露）：	区分に該当しない 製品は、危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。  以下、各物質ごとの区分情報 区分3: ジブロピレングリコールモノメチルエーテル, 含有率 3 ≤ ~ < 5%, 臓器: 麻酔作用 (出典: NITE) 区分3: ジブロピレングリコールモノメチルエーテル, 含有率 3 ≤ ~ < 5%, 臓器: 気道刺激性 (出典: NITE) 区分3: 4-クロロ-3-メチルフェノール, 含有率 0.1 ≤ ~ < 0.25%, 臓器: 気道刺激性 (出典: NITE)
特定標的臓器毒性（反復ばく露）：	区分に該当しない 4-クロロ-3-メチルフェノール（脳）は、危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。 4-クロロ-3-メチルフェノール（腎臓）は、危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。 4-クロロ-3-メチルフェノール（肝臓）は、危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。 製品は、危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。  以下、各物質ごとの区分情報 区分2: 4-クロロ-3-メチルフェノール, 含有率 0.1 ≤ ~ < 0.25%, 臓器: 脳 (出典: NITE) 区分2: 4-クロロ-3-メチルフェノール, 含有率 0.1 ≤ ~ < 0.25%, 臓器: 腎臓 (出典: NITE) 区分2: 4-クロロ-3-メチルフェノール, 含有率 0.1 ≤ ~ < 0.25%, 臓器: 肝臓 (出典: NITE)
誤えん有害性：	分類できない データ不足のため、分類できないとした。
その他：	【暴露経路の可能性】 製品自体の実験データが存在しない場合、健康有害性は、分類に適用される規制に定められた基準を用いて、含有物質の特性に基づき評価される。

【その他の情報】

本製品は過敏症の人にアレルギー反応を引き起こす可能性がある。  
内分泌かく乱性: 濃度 0.1%以上の内分泌かく乱物質は含まれていない。  
物質に関する追加情報: 特になし。

## 12. 環境影響情報

水生環境有害性短期 (急性):	区分に該当しない 製品が環境中に放出されないよう、適切な作業手順を採用すること。環境有害性については区分に該当しない。入手可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。 クロコクレゾール: -LC50, 0.92 mg/l, 魚類 - <i>Oncorhynchus mykiss</i> , 96 時間 -EC50, > 4.4 mg/l, 甲殻類 - <i>Daphnia magna</i> , 48 時間 -EC50, > 10 mg/l, 藻類 - <i>Desmodesmus subspicatus</i> , 72 時間
水生環境有害性長期 (慢性):	分類できない 製品が環境中に放出されないよう、適切な作業手順を採用すること。環境有害性については区分に該当しない。入手可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。
生態毒性:	製品が環境中に放出されないよう、適切な作業手順を採用すること。環境有害性については区分に該当しない。入手可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。
残留性・分解性:	データなし
生体蓄積性:	データなし
土壌中の移動性:	データなし
オゾン層への有害性:	分類できない
その他:	【その他の悪影響】 結論/概要: なし  PBT/vPvB ステータス: vPvB 物質: なし - PBT 物質: なし 内分泌かく乱特性: 濃度 $\geq 0.1\%$ の内分泌かく乱物質は含まれていない

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物:	可能であれば回収すること 認可された廃棄処理施設に送るか、管理された条件下で焼却処分すること その際、現行の地域および国の規制を遵守すること
汚染容器及び包装:	データなし

## 14. 輸送上の注意

国際規制:

国連番号:	本物質は輸送に関して規制対象外である (ADR/RID、IMDG、IATA、ICAO)
MARPOL 73/78、附属書II、IBCコードに従ってばら積み輸送される液体物質:	No
国内規制:	
陸上規制情報:	データなし
海上規制情報:	データなし
航空規制情報:	データなし
特別の安全対策:	データなし

## 15. 適用法令

化学物質排出把握管理促進法(PRTR法):	非該当
労働安全衛生法:	名称等を表示すべき危険物及び有害物 ・ 1-(2-メトキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール 規則別表第2の2189 令和7年4月1日施行  名称等を通知すべき危険物及び有害物 ・ 1-(2-メトキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール 規則別表第2の2189 令和7年4月1日施行 ・ 4-クロロ-3-メチルフェノール 規則別表第2の569 令和7年4月1日施行  化学物質による健康障害防止のための濃度の基準(濃度基準値設定物質) ・ 1-(2-メトキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール 2025/10/01  皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質・皮膚吸収性有害物質 ・ ジプロピレングリコールメチルエーテル 令和6年4月1日
毒物及び劇物取締法:	非該当
水質汚濁防止法:	指定物質 ・ 政令第3条の3第55号 フェノール類及びその塩類  生活環境項目 ・ 政令第3条第5号 フェノール類含有量
海洋汚染防止法	有害液体物質Z類: ジプロピレングリコールモノメチルエーテル
下水道法:	法第12条の2 排水基準: 4-クロロ-3-メチルフェノール
水道法:	法第4条 排水基準: 4-クロロ-3-メチルフェノール

## 16. その他の情報

### 参考文献:

NIOSH - 化学物質の有害性登録データベース (1983)  
I.N.R.S. - 毒性データシート  
ECHA 登録物質データベース  
(<http://apps.echa.europa.eu/registered/registered-sub.aspx>)  
ECHA 分類および表示インベントリ  
([http://echa.europa.eu/clp/c\\_l\\_inventory\\_en.asp](http://echa.europa.eu/clp/c_l_inventory_en.asp))  
ドイツ労働災害保険組合の GESTIS 危険物質データベース  
(<http://www.dguv.de/ifa/Gefahrstoffdatenbanken/GESTIS-Stoffdatenbank/index-2.jsp>)

### その他:

前回改訂からの変更箇所: 第 2 項: 危険性の識別、第 8 項: ばく露防止及び保護措置、第 9 項: 物理的及び化学的性質、第 11 項: 有害性情報、第 14 項: 輸送上の注意、第 15 項: 適用法令  
本文書は、適切な訓練を受けた有能な担当者によって作成されたものである  
本情報は正確であると考えられるが、網羅的なものではなく、物質または混合物に関する現在の知識に基づくガイドとしてのみ使用されるべきものであり、製品に適した安全上の注意事項に適用されるものである  
本情報はデータシート送付時点における現在の知識に基づくものであり、特定の特性を保証するものではなく、安全上の理由から製品を説明するためのものである  
製品のさまざまな用途および当社に依存しない要因により、本情報の使用に対する責任は負わないものとする  
記録を最新の状態に保ち、関連するすべての担当者が本 SDS を利用できるようにすること  
本安全データシートは、以前に発行されたいかなるものも無効とし、それに代わるものである